

平成 31 年度 PRISM について

平成 31 年 2 月 28 日
ガバニングボード決定

1. 領域統括

- 平成 31 年度以降、PRISM は、統合イノベーション戦略に基づき策定される各種戦略等において顕在化する、各府省において実施されておらず、かつ、司令塔として実施すべき特に重要な施策を推進する。その戦略等に則った領域を置くこととする。
- 平成 31 年度については、基本方針に則り、今夏に策定される AI 戦略に基づく AI 技術領域を置き、領域統括を、現在、政府の統合イノベーション推進会議の有識者会議の座長として、AI 戦略の策定に携わっている安西 祐一郎氏とする。

2. 事務局経費

- 平成 31 年度、事務局が PRISM を運営していくため、事務局運営経費として、0.5 億円を留保する。

※なお、PRISM で実施すべき施策への配分は別途定めるものとする。

(参考：スケジュール)

～ 2 月	基本方針案の C S T I 本会議での決定
～ 3 月	P R I S M の運用指針の改定 (ガバニングボード決定)
6 月頃	実施すべき施策への配分案 (ガバニングボード決定)
7 月頃	各府省への予算移替え